

社長のビジョンを 組織のアクションへ!

さくら経営支援室 代表
加藤 健一郎

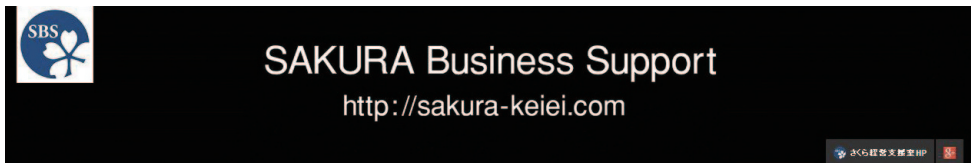
「従業員が思ったとおりに動いてくれない」…そんな、経営者様特有のお悩みを解消すべく、一昨年の7月、中小企業診断士・社会保険労務士事務所を開所させて頂きました。主に事業計画の作成や人事評価制度の構築等を通じ、経営者個人の能力に深く依存した中小企業を「会社組織」のレベルまで引き上げるお手伝いをしております。

冒頭の従業員が思いどおりに動かない理由は単純です…それは「経営者が従業員にやって欲しいことが、きちんと伝わっていないから」です。経営者の従業員に対する要望は、念じていても伝わりません。数字や文章に置き換え「見える化」してい

く必要があります。しかし、多忙な中小企業の経営者様にとつて、このような本業外の仕事は、なかなか手が回らないのが実情ではないでしょうか!?

制度の構築」等を指しています（詳細は当事務所のホームページをご覧くださいませ）。これら一連の作業が進むと、ブラックスボックスであった経営者のアイデ

をしていることを、いかに地元の皆様知って頂くか!?”です。つまり、当職自身、活動内容の見える化が必要な者であったりします。



「事業計画の作成」や「人事評価

課題は、「このような支援活動

（四日市市諏訪町五―九一七〇一）

「従業員が思ったとおりに動いてくれない」…そう感じた時「さくら経営支援室」の名前を思い浮かべて頂けたら望外の喜びです。

当事務所は、産声をあげたばかりの小さな存在ですが、地元企業様の存続と発展に資する活動を続けて参る所存です。「従業員が思ったとおりに動

今年は、さらなる営業推進策として、昨年実施したセミナーの内容をYouTube動画としてネット配信する試みも始めました（http://youtube.com/user/SakuraKeiei）。年末には、電子書籍の出版も計画しています。

昨年、この課題をクリアすべく、四日市商工会議所様のFAX配信サービスや貸会議室を活用し、経営セミナーを何度か開かせて頂きました。おかげさまで、顧問先や地元企業様とのつながりもできて、四日市で仕事をしていく端緒を得ることができました。